

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2018～2019 年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日 会 長 新井 清太 第2604例会 2019/ 6/17
例会場：パレスホテル大宮 幹 事 新藤 栄介 発 行 日 2019/ 6/24
例会日：月曜日 12:30～13:30 公共イメージ 向上委員会 川井 理砂子 週 報 当 番 川井 理砂子

会 長 あ い さ つ

「青少年交換最終オリエンテーション」

早いもので本日が最終の通常例会であり、あとは次週の最終夜間例会を残すのみとなります。本日はクラブ協議会により、各委員会の年度総括でありますので委員長の皆様どうぞ宜しくお願い致します。

昨日は今年度青少年交換留学生の最終オリエンテーションが行われ、Zoe ちゃんもこの一年間の思い出や帰国してからの夢など日本語でしっかりとスピーチしてくれました。ロータリーと折角関わったので、帰国したら自分の学校にインターアクトクラブを作ってロータリーの良さを皆に伝えたいと語ってくれ、そして最後に得意の「カントリーロード」日本語版をギターを弾きながら熱唱してくれました。

ほんとうにいつも前向きで一生懸命な彼女の姿には感動させられ、勇気を与えてくれます。彼女が日本で色々なことを学び、充実した留学生活を送れるよう全力でホストしたつもりですが、もしかしたら彼女の方が我々のインスピレーションであったのかもしれません。

会 長 新井 清太



ロータリーの目的・4つのテスト

<本日のリーダー>

親睦委員会

久連山 健 会員

米山記念奨学生紹介

米山記念奨学生

ディルバ・サレマンさん

幹 事 報 告

幹 事
新藤 栄介 会員



- 本日の例会はクラブ協議会、年度総括です。各部門委員長様、委員長様1年間の委員会の発表をよろしくお願い致します。週報掲載原稿がある方は明日までに事務局に送ってください。
- 各テーブルにハイライトよねやまを配布させて頂きました。
- パレスホテルさんから9月21日のイベントのご案内をボックスさせて頂きました。
- 本日夕刻18時より今年度の最終理事会がごさいます。該当会員の皆様はどうぞ所定の場所にお集まりください。
- 今週21日金曜日に今年度青少年交換留学生ゾィさん、明日アトランタから帰国予定の星楓子さんの歓送迎会がごさいます。次年度の交換留学生の小船菜子さんも参加されます。今年度・次年度の交換留学生3人が集まる最初で最後の機会ですので、皆様ご参加よろしくお願い致します。
- 次週24日(月)は、今年度最終夜間例会です。18時点鐘、19時より懇親会となります。親睦委員の皆様どうぞ宜しくお願い致します。

ロータリーの旅を楽しもう！

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: <http://rc-omiya-west.com/>



委員長報告

会長エレクト
小木曾 賢己 会員

【ご案内】
岩槻東RC主催
7/27(土)納涼例会
東京湾ナイトクルージング



2019-20 年度地区役員 委嘱書授与

RLI 運営・学友管理委員会	竹内 雅人 委員
国際交流委員会	島村 まり子 委員
青少年育成・インターア外委員会	横溝 一樹 委員
資金推進委員会	高橋 秀樹 委員
米山記念奨学学友会選考委員会	藤嶋 剛史 委員長 内山 泰成 委員



クラブ協議会 年度総括



今年度は多くの会員の皆様に積極的に参加して頂き、感動して頂けるよう、活性化した例会運営を心がけ「ロータリーの旅を楽しもう」をテーマに進めて参りました。身近

なところでは、年度計画書をいつでも見られるようA5版に改訂致しましたし、ロータリーの目的、四つのテストも毎回唱和してきました。これらは、しっかりとロータリーをやろうという思いからでありました。具体的な奉仕事業や活動につきましては、各部門から発表させて頂きますのでどうぞ宜しくお願い致します。

長期計画委員会

副委員長
小木曾 賢己 会員

当クラブでは2016～17年度（新見和夫会長年度）に長期計画委員会を立上げ、内山泰成委員長を中心として、大宮西ロータリークラブ戦略計画を作成しました。ビジョンとして「活力に満ち感動あふれる地域一番のクラブになろう」を掲げ、3年目標、年次目標を立て実施して参りました。今年度は3年目標の3年目に当たりました。今年度、過程集会を4回開催し戦略計画を見直しして来ました。会員数は地区一番になるなど実績を上げていますがまだまだ途上であります。ビジョンにつきましては、「活力に満ち感動あふれる地域一番のクラブになろう」を据え置きました。3年目標や年次目標につきましては次年度小木曾会長の方針を取り入れ見直しました。長期計画委員始め会員皆様のご協力ありがとうございました。

=====

クラブ管理運営部門

部門委員長
小木曾 賢己 会員



クラブ管理運営部門として、クラブの活性化をはかり、次世代リーダーを育成するという長期戦略目標をみすえた活動に取り組んで参りました。充実したプログラムによる例会運営により出席率向上がはかられ、又会員相互の交流が深まることにより親睦の輪が広がる。いわゆるクラブ奉仕の心を大切に、プログラムには石川委員長、親睦には竹内委員長、出席には新見委員長をリーダーとして各委員の皆様にもご協力いただきました。改めまして御礼申し上げます。

親睦委員長
竹内 雅人 会員



親睦委員会の委員長として一年間務めさせていただき、ありがとうございました。みなさんのお力添えとご協力をいただきましたこと心より御礼申し上げます。今年度は4つの花火を打ち上げました。クリスマス家族例会では過去最大の178名にご参加いただき、キャラクターショーやゴスペル合唱団を楽しみました。

新年初例会では氷川神社さまをお迎えし、創立以来初めてステージに祭壇を設営し、会員が一丸となって参拝をしました。会員親睦旅行では日本に初のロータリークラブを設立した先駆者である米山梅吉先輩の記念館を視察してロータリアンの心得を学びました。

そして来週の月曜日に最終夜間例会が行われます。ミュージック部会の素晴らしい演奏を聴きながら楽しいひと時を過ごしたいと思いますので、多くの方にご参加していただきますよう、宜しくお願いいたします。

出席委員長 新見 和男 会員



「ロータリークラブにおける親睦の第一歩は先ず毎週の例会に出席する事から始まります」を責務として一年間やってまいりました。メークアップツアーを2回実施致しました。H30年10月23日 さいたま市民会館いづつきに於て岩槻東RCの例会にメークアップに伺いました。8名の出席を頂きました。大宮サンパレスにて大宮中央RCの例会にメークアップに伺いました。11名の出席を頂きました。SAAさんの企画のメークアップツアーを実施して頂きました。大宮RC、大宮シティRC、浦和東RC、浦和RCに参加を頂きました。6月10日現在の出席率は72.77%です。一年間ありがとうございました。

プログラム委員長 石川 博康 会員 (小木曾会員が代読)

例会はロータリー活動の核をなすものと考え、例会で学び、例会で考え、例会で成果を分かち合い、親睦を深めるべく例会運営に取り組んで参りました。会員卓話を多用する事で会員の交流を促し、又ゲスト卓話を企画してグローバルな見識を広げることにも取り組んで参りました。委員の皆様のご協力ありがとうございました。



会員増強維持部門

部門委員長 池田 進 会員



昨年7月1日に県内ナンバーワンの会員数ということで120名からスタートし、目標はその勢いを増すために30名純増の150名という高めの設定をさせていただきました。なかでも女性会員を一割増の15名の目標に活動してまいりました。具体的には二つほど政策がありまして高橋誠一シニアアドバイザーのアドバイスのもと、公式な行事ではございませんが、例会終了後に有志の方にお集まりいただいて、会員のお互いの仕事の業務内容を紹介するなどの情報交換をし、職業奉仕や会員増強につながるよう、相互理解をはかりました。前年度高橋秀樹会長のもと認められました経営勉強会を昨年8月に軽井沢で、今年の2月には宮古島にて実施いたしました。多くの会員の方にお越しいただき、大変ありがとうございました。しかし、結果的には今年はたまたまだったかもしれませんが、会社の人事異動での入れ替わりなどで忙しい1年となってしまいました。最終的にはほぼ同人数で、目標の30人には程遠い、ほぼとんとの数字で終わってしまったことは会員増強部門委員長としては反省しております。これを来期は反面教師としていただければと思います。皆様方のご協力をいただきましたこと、感謝しております。ありがとうございました。

クラブ会員研修部門

部門委員長 田口 修身 会員



会員が120名を超えるクラブになって、そのクラブにとって何が一番大切かということとロータリーが何であるか、ロータリーを知ることが最も大切なことではないかということで、3年計画では新人の研修、中堅の研修を実施するという事を謳っておりました。新井清太会長のもとでは地区で行われているRLIをクラブでもやろうということで、クラブに落とし込んでいくということを目指してやってきました。詳細は小沢委員長にお任せしたいと思います。

会員研修委員長
小沢 孝 会員



今年度研修委員会では、荒井伸夫シニアアドバイザー、田口研修リーダーのもと、クラブRLIの実施や新人研修を開催致しました。第1回目は、9月28日にRLIは参加者14名、新人研修参加者10名、総勢30名。第2回目は、5月28日にRLIは参加者8名、新人研修参加者4名、総勢16名でした。参加者や実績を含め次年度へ継承してまいります。

公共イメージ部門

部門委員長
井上 勝美 会員



奉仕活動を通じて公共イメージと認知度の向上を進めて参りました。年度当初に川井委員長に委員の皆様は役割分担して頂きました。委員の皆様1年間ありがとうございました。

公共イメージ向上委員長
川井 理砂子 会員



一年間行ってきた活動ですが週報の発行、ポスティングの作業です。あまり週報をご覧になったことのない方も是非、ご一読いただければと思います。写真の撮影に関しては米山奨学生のナジム君、ディルバさんにも助けていただいております。この場をお借りして御礼申し上げます。ロータリーの友の解説ですが、こちらも地道な作業ですが委員メンバーで交代に行いました。対外的な広報といたしましては、先々週のロータリーの友の解説の際にも報告いたしましたがフェイスブックでも投稿を行っています。今のところあまり成果があがっていないのですが、前回に私が報告したあと「いいね」をつけて下さった皆さん、ありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。これから是非、みんなで育てていけたらというところでございます。また、広報委員会ではありませんが毎月、女子部会の皆さんが黄色いベストを着用して朝の駅前清掃活動をし下さっています。

こういった活動が何よりも対外広報になるのではと感じております。最後にてっばく事業の際にポリオマスコットキャラクターの「みらいくん」の着ぐるみをメンバーで交代で着ました。そこをきっかけにポリオのポスターをみていただいたり、募金をしていただいたりロータリーの活動を知っていただくところがあります。毎年、汗臭い着ぐるみを進んで着て協力して下さる方に支えられています。今年度もありがとうございました。

財団支援部門

部門委員長
小島 徹 会員



今年度、財団支援部門委員会はロータリー財団委員会と補助金委員会、米山記念奨学委員会の3委員会で構成されました。財団委員長に鈴木恭二会員、補助金委員長に内山泰成会員、米山委員長に中谷輝彦会員で事業活動を行いました。財団の寄付に関しましては年次寄付及びベネファクター2名は皆様のご協力により100%達成する事ができました。有難うございました。また、補助金事業に関しましては小口地区補助金をピンクリボン運動に利用させて頂き、ラオス小児病院の支援には大口の地区補助金申請しましたが、残念ながら対象外となりました。今後の補助金事業勉強の為、内山委員長の紹介で大口補助金を使った水事業に関する貴重な卓話を浦和中ロータリークラブパスト会長の横田様より頂きました。米山事業におきましても、寄付目標額は皆様のご協力で達成する事が出来ました。また米山奨学生としてムハマド・ナジム君を世話クラブとして迎え入れ、皆様ご存知のように1年間で大きく成長され帰国致しました。今後両国のかけ橋になってくれるものと確信いたしております。以上1年間大変お世話になりました。



【左】
ロータリー財団委員長
鈴木 恭二 会員

【右】
補助金委員長
内山 泰成 会員

米山記念奨学委員長 中谷 輝彦 会員

米山財団への個人寄付目標額 25,000 円（普通寄付金・特別寄付金）100%達成致しました。ご協力ありがとうございました。

また、奨学生はマレーシアからのムハマト・ナジム・ムハマト・シュクリ君を一年間受け入れました。次年度はディルバ・サレマンサさんを受け入れておりますのでよろしくお願い致します。会員の皆様一年間ありがとうございました。

職業奉仕部門

部門委員長 高橋 真貴子 会員



部門委員長、委員長とひとりずつですが、職業奉仕の委員会では職業奉仕について理解を深めるということが目的になっています。テーブルディスカッションということで職業奉仕について皆さんで理解を深めるということをやってきました。みなさんも委員のメンバーも職業奉仕についてなかなか理解が深まっていなかったもので、大竹先輩をはじめたくさんの先輩方にご協力いただきましてディスカッションさせていただきました。年度の計画では移動例会も計画していたのですが、今年度は実行できなかったもので、次年度の職業奉仕の方をお願いしたいと思います。

社会奉仕部門

部門委員長 小林 政良 会員



今年度、社会奉仕委員会は単独委員会として活動してまいりました。主な事業といたしましてピンクリボン運動、鉄道博物館ナイトミュージアムの開催、大宮ろう学園の支援等、様々な事業を行いました。どの事業とも会員皆様のおかげをもちまして成功裏に終わったのではないかと考えております。来年度も私と荒井理人社会奉仕委員長で運営して参りますので、引き続きご協力の程、宜しくお願い致します。

社会奉仕委員長 荒井 理人 会員



社会奉仕委員長を仰せつかりました荒井理人です。一年間お世話になりました。ありがとうございました。社会奉仕委員会では、

①地域社会への奉仕活動として、ろう学園への支援事業をおこないました。ひとつは、のぼら祭時のバザーへの品物提供。もうひとつは、模擬店喫茶店への訪問。次年度は、関東聾学校野球大会を主管されるということ聞いています。その際は、また、宜しくお願いします。

②他団体と協力して行う奉仕活動としまして、ピンクリボン運動を行いました。その際、お手伝い、協賛等ご協力いただきまして、ありがとうございました。事業目標としています、乳がん検診率50%まであと少しです。こちら、次年度も事業予定しておりますので、皆さま宜しくお願いします。

③子供たちの笑顔のための奉仕活動としまして、鉄道博物館ナイトミュージアムを行いました。当日は、小林部門委員長、委員会メンバー、お手伝いをしてくださった皆様、大変ありがとうございました。私、委員長でありながら仕事が入ってしまい、欠席するという事になってしまい、申し訳ありませんでした。ただ、私、まだまだプレイヤーなので、今後も起こりうると思われます。当クラブは、若い人も増えているので、寛大な気持ちで見守っていただけると、若い人も積極的に委員長を受けていただけたと思います。どうか宜しくお願いします。一年間お世話になりました。

国際奉仕部門

国際奉仕委員長 永井 博 会員



国際奉仕では、2019年1月19日～23日の日程でラオ・フレンズ小児病院（在ラオス・ルアンパバーン市）を訪問し、同病院の4周年記念式典への参加、および医療機器の供与をして参りました。現地訪問は今回で3回目となりました。今回は現地の子供たちに歯みがきの講習を新たに企画・実施し、大変な好評を得ました。今回も総勢10名の大所帯での訪問でしたが、現地訪問を通じ参加者夫々が国際奉仕の理念を再確認する大変有意義な機会となったことをご報

告申し上げます。来年は同病院が5周年を迎えますので、何らかの継続支援を望みたいところです。

シスタークラブ委員長 島村 まり子 会員

シスター委員は石三さんを副委員長にお願いし、2度ほど委員会を開きました。南投ロータリークラブの公式訪問のおもてなしをどのようにするか？を話し合いましたが、南投ロータリークラブのご都合により当クラブにお越しいただくことはありませんでした。次回、いらっしゃる時にはみなさまのご協力をお願いいたします。一年間ありがとうございました。



青少年奉仕部門

部門委員長 山崎 一祥 会員

青少年奉仕部門は、青少年育成委員会・青少年交換委員会・インターアクト委員会と、3つの委員会を設けて活動して参りました。青少年育成委員会は、未来を担う青少年への育成企画として、空手道大会の運営に努めました。青少年交換委員会は、留学生及びホストファミリーへの支援を行い、留学生ゾィの成長を見守りながら彼女との交流に努めました。インターアクト委員会は、埼玉栄高校インターアクトクラブとの連携を強化。そして韓国インターアクトクラブとの相互交流にも努めました。詳細はこれより発表される当部門・各委員長にお任せ致しまして、それらの活動報告をもって、青少年奉仕部門の総括とさせていただきます。一年間、ご協力ありがとうございました。



青少年交換委員長 福田 和子 会員

ZOEちゃんを迎えて一年間の総括です。今回は、村松担当会員が、突然退会したため途中からの引き継ぎは情報不足で大変でした。それでも会員の協力をいただきまして成田出迎えスケジュールも間に合い、ホストファミリーの星さんに託して、翌日暑い中日本在住手続き、保険加入、学校への挨拶入学手続きと、大忙しでした。しかし 優秀なZOEちゃんは、明るくホストファミリーの一員になり安心しました。月日が経つにつれ友人も多く出来て日本の生活を生き生き活動して皆を驚かせました。これも大宮西ロータリークラブの絶大な支援とホストファミリーの星さんが、我が子のように面倒見てくれたお蔭です。委員長として役不足ではありましたが、大きな未来あるZOEちゃんの人生にプラスになったことと思います。帰国されてもこの大宮西ロータリークラブを思い出し成長ぶりを報告してくれたら嬉しいです。もちろん日本との懸け橋を望んでいます。最後にこの青少年交換事業にたずさわりました皆様に感謝いたします。



インターアクト委員長 横溝 一樹 会員

本年度インターアクト委員会では韓国 3750 地区インターアクターとの交流事業を中心に活動して参りました。2月の韓国訪日団来日時には引率教員をホストしてインターアクト協議会会場への案内や埼玉栄高等学校見学を行い、また3月の訪韓には埼玉栄インターアクター1名が参加し成功のうちに無事終了致しました。全体としては年間の活動をスケジュール通りに行うことはできたものの、埼玉栄インターアクトクラブとの新たな交流事業や独自性を生かした活動の提案などには至らなかったことを改善点として挙げまして年度総括とさせていただきます。



6/16 開催

来日学生フェアウェルパーティー
派遣候補生壮行会



6/18 星 楓子さん
フロリダより無事に帰国！

